

山武農業事務所 並木 隆幸

平成24年度入庁
農業土木



異動経歴

H24年採用 夷隅農業事務所
H28年 農林水産部耕地課
R2年 山武農業事務所

Q1 仕事の内容を教えてください。また、現在の仕事の魅力や、やりがいを感じる瞬間について教えてください。

主に水田の区画拡大及び用排水機場の更新整備を行うための新規事業の計画作りや農業用ため池の耐震調査等の仕事をしています。当管内は沿岸部を中心に農村を水害から防ぐための多くの排水機場があり、昭和の時代に造られたものが多く、老朽化が進み更新整備が必要です。

排水機場は、台風等大雨時において農業や農村の生活を守る重要な役割を担っているため、地域に貢献できることに魅力、やりがいを感じています。

Q2 千葉県を選んだ理由を教えてください。

私は九十九里出身で、幼い頃、実家は農業を営んでいました。昭和の時代にほ場整備された水田は農道や排水路が土造りでしたが、私が中学生の頃に農道が舗装され、また排水路がコンクリート造りにきれいに改修され、驚いたことを記憶しています。大学受験時に、これが農業土木の仕事だと知り、身近なことだったこともあり興味が湧き、生まれ育った地で、少しでも役に立てたらとの思いから千葉県を志望しました。

Q3 職場の雰囲気について教えてください。

新人からベテランまで幅広い世代の職員がおり、仕事の話から、時には雑談も交え和気あいあいな雰囲気です。スポーツが好きな職員が多く、コロナ禍で活動が困難な時期もありましたが、若手職員中心に野球やバレーボールを練習したりと活気があります。

Q4 仕事をする上で心掛けていることを教えてください。

地元の方から「古くなった排水施設を改修したいがどのように進めたらよいか？」等の相談が多くあります。これに真摯に耳を傾け、解決するためにはどのような方策がよいかをこちらから提案します。提案に当たって、自分の中で「こうしたい！」という意見を持ちつつ、様々な事務所でいろいろな経験を積んできた他の農業土木職員の意見も参考にしながら、広い視野を持って最適な提案を地元に行えるよう心掛けています。

Q 5 仕事の中で難しく感じていることや苦勞したこと、大変だったことを教えてください。

過去に、ほ場整備の工事を担当していた際、工事を進めていくと地元農家から営農しやすくなるよう盛土してほしい等いろいろな要望が出てきました。営農の仕方はそれぞれの農家で特色があるため、全ての要望に沿った工事をすると、農家の間で不公平感が生じることもあるので、地元の工事の実行委員会役員の方も交え、話し合いを重ねながら皆さんが納得できる工事を進めることに苦勞した記憶があります。

Q 6 あなたが採用された職種の魅力について教えてください。

農業就業人口の減少、また高齢化が進んでいる中、農業土木職は、より効率的な農業を展開するための手段として、ほ場の区画拡大等の基盤整備を推進しており、重要な役割を担っていると思います。

Q 7 あなたの考える千葉県の魅力を教えてください。

都心に近く、また空港もあり、国内外へ情報発信できる多くの可能性を持っている県だと思います。海、テーマパーク等もあり、公私とも充実した時間を過ごせるのが魅力です。

Q 8 休日や退庁後などのリフレッシュ方法を教えてください。

体を動かすことが好きなので、野球やランニングをしたり、子供と公園で遊んでリフレッシュしています。コロナが落ち着いたらスポーツ観戦にも行きたいと思っています。

Q 9 今後の目標や挑戦してみたいことなどを教えてください。

工事の現場経験が少ないので、さらに現場経験を積み、農業土木職員として技術力の向上を図るべく、技術士の資格取得に挑戦したいと思っています。

Q 10 受験者へのメッセージをお願いします。

千葉県は全国有数の農業県です。その中で農業土木という農地の基盤を整備する仕事はとても重要だと思っています。是非、私たちと一緒に千葉県を盛り上げていきましょう！！



Schedule~わたしの一日~

8:15~9:00

出勤・メールチェック

9:00~10:00

事業の進捗状況についての課内

打合せ

10:00~12:00

新規事業予定地区の現地調査

12:00~13:00

昼食

13:00~14:30

現地調査結果の報告書作成

14:30~16:00

改修事業に関する地元との打合せ

16:00~17:00

打合せ記録作成

17:00

退庁

17:30

保育園へのお迎え後、帰宅